

CONTENTS

1999
10

土と基礎

Vol.47 No.10 Ser.No.501

地盤工学会誌

- 口絵写真 | 平成11年6月29日豪雨による広島県の斜面災害
1999年6月集中豪雨による山口県の地盤災害
小特集 地盤・地下水汚染と対策
発泡廃ガラス材を用いた斜面緑化工法

小特集テーマ：地盤・地下水汚染と対策

総説	土壌・地下水汚染と対策 1 ●西垣 誠
報文	石油系炭化水素汚染土の改良を伴うバイオレメディエーションに関する基礎的研究 5 ●木暮 敬二／宮田 喜壽／近藤 敏仁／岡田 正明
	破過曲線から推定できる溶解性汚染物質の土中移動特性 9 ●佐藤 健／棚橋 秀行／碓井 洋介／柴田 雅夫
	飽和砂地盤におけるセメント成分の移流拡散特性 13 ●宮越 進／日比 義彦／藤原 幸彦
	誘電率計測法を用いた地盤塩水汚染度のモニタリング手法 17 ●西垣 誠／小松 満／熊本 創／二宮 功
	揮発性有機塩素化合物による土壌・地下水汚染の原位置浄化手法 21 ●根岸 昌範／下村 雅則／今村 聡
事例報告	環境リスクの軽減に向けた合理的な土壌・地下水汚染修復対策 25 ●中島 誠／坂本 大／前川 統一郎
	六価クロム汚染土の不溶化処理工事 28 ●峠 和男／漆原 知則／光本 純／藤井 研介

自由投稿 報文	地震による液状化地盤の側方流動と液状化防止法試案 31 ●白石 俊多
自由投稿 事例報告	発泡廃ガラス材を用いた斜面緑化工法 35 ●原 裕／鬼塚 克忠／横尾 磨美／桃崎 節子

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: kammori@msh.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744 www.copyright.com

50周年記念寄稿文	21世紀の地盤工学に求められるもの38 ●瀬古 一郎
ひろば	SI（国際単位系）への移行について—換算係数ならびに圧力と応力の単位—39 ●地盤工学会表記法検討委員会
ニュース	平成11年6月29日豪雨による広島県の斜面災害に関する緊急調査報告40 ●地盤工学会緊急調査団
	1999年6月集中豪雨による山口県の地盤災害46 ●山本 哲朗／鈴木 素之／宮内 俊彦
	Lysmer（ライズマー）教授を偲んで47 ●宇高 竹和
	「振動弦式計器と情報化施工」セミナー開催報告48 ●加登 文士
	国際会議のお知らせ63 ●国際部
講座	土木技術と自然環境の保全 5. 講座をおわるにあたって49 ●沼田 眞
	液状化に伴う地盤の流動と構造物への影響 4. 液状化による流動が構造物に与える影響（その1）53 ●東畑 郁生／吉田 望／佐藤 博
	杭基礎の鉛直荷重～変位特性の評価法入門 3. 解析による単杭の荷重～変位特性の評価方法（その2）59 ●桑原 文夫／堀越 研一
学会活動 から	石原研而国際地盤工学会長の国際活動支援事業特別講演会の開催報告64 ●地盤工学会国際部
	液状化メカニズム・予測法と設計法に関するシンポジウム開催報告65 ●液状化メカニズム・予測法と設計法に関する研究委員会
	「地盤調査の体験」講習会を開催して68 ●地盤工学会技術普及委員会
	近着の市販雑誌、委員会開催報告、新入会員70
	研究テーマ公募、書籍紹介69, 71
	編集後記72
	本号の ABSTRACT73